

情報セキュリティ基本方針

1. 情報セキュリティ理念

株式会社ヤマタネおよびグループ会社（以下「当社」という）は、情報資産の有効活用と適切なリスク管理を両立させるため、情報セキュリティマネジメントシステムを確立する。

これにより、情報の有効活用とセキュリティ確保を高度に実現した「情報活用優良企業」となることを目指す。

2. 情報セキュリティ基本方針

今日の企業活動において「情報」は「人」「物」「金」に並ぶ重要な経営資産である。情報の活用により企業競争力の維持および向上が図られる一方で、情報漏洩や不正アクセスなど様々な脅威が増えつつあり、企業活動に多大な影響を与えるリスクも増大している。そのため、当社はこれらの脅威から情報を適切に保護し、積極的かつ安全に活用するための基盤を構築・維持していかなければならない。また、企業の社会的責任において、ウイルス感染源や不正利用の温床になるなど、社会的信用を失う事態を断固として防ぐ。これらのことから当社は情報の適切なリスク管理を重要な経営戦略の一つとして位置づけ、全社を挙げて取り組む。

3. 情報セキュリティ目的の確立

当社は、本方針に基づいた情報セキュリティ目的を定期的に設定し、その達成に向けた活動を推進するための枠組みを構築する。

4. 体系と遵守義務

当社は、この取り組みのために本基本方針書を頂点とし、「情報セキュリティ規程書」「情報セキュリティ対策標準」「情報セキュリティプロシージャ」「情報セキュリティガイドライン」からなる情報セキュリティポリシーを定める。

当社の情報を利用するすべての者は、これらのポリシーを遵守しなければならず、これに違反した場合には、就業規則または契約等に基づき、解雇・契約解除を含む厳正な処分を行う。

5. 教育・訓練

当社は、情報セキュリティの重要性を全従業員等に周知徹底し、情報セキュリティポリシーの確実な履行と意識の向上を図るため、定期的な教育・訓練を実施する。

6. 継続的改善へのコミットメント

当社は、情報セキュリティに関連する法令、規制、および契約上の要求事項を遵守するとともに、情報セキュリティマネジメントシステムを継続的に改善し、常に最適なセキュリティ水準を維持することを宣言する。

制定年月日 ： 2001年10月1日
最終改定年月日： 2026年 8月21日
株式会社ヤマタネ
代表取締役社長 河原田 岩夫